

山行申し込み、個人山行の届けは平井へお願いいたします。

携帯メールアドレス：tad-hira@ezweb.ne.jp またはPCアド：izc00565@nifty.com

いわて生協山の会：2025年6-7月の山行計画

山行日	行き先	難易度	参加費	参加〆切	備考
6/22(日)	早池峰門馬コース	★★☆☆	写真代	6/12	県連自然保護集会の現地観察。
6/28(土)	秋田駒ヶ岳	★★☆☆	1,000円	6/23	花の百名山。どんな花に会えるかな？
7/5(土)	八甲田山	★★★★	3,000円	6/30	酸ヶ湯温泉から周回します。
7/12(土)	森吉山	★★★★	3,000円	7/7	東側のヒバ倉コースをピストンで。
7/19(土) -20(日)	鳥海山	★★★★	5,000円	7/14	祓川ヒュッテに前泊してピストンします。
7/26(土)	八幡平(蒸の湯)	★★☆☆	1,000円	7/21	タチギボウシの群落が楽しみ！

参加費は5人参加の場合の概算です。人数により変更あります。予めご了承ください。申し込みは平井へ

県外山行のご案内

8/2(土)-5(火) 羊蹄山に登りニセコ連山を踏破する

8/2(土)5:00Belf 牧野林出発⇒青森 FT10:30⇒14:10 函館 FT⇒まっかり YH(泊)

8/3(日)7:00YH 発⇒真狩登山～13:00 羊蹄山頂～16:30 登山口⇒まっかり YH(連泊)

8/4(月)7:00YH 発⇒8:00 登山口～ニセコ山頂リ登山～伊弉利山頂～14:00 登山口

⇒15:00 まっかり YH(3連泊)

8/5(火)6:00 宿発⇒8:00 登山口～伊弉利山頂～12:00 登山口⇒15:30 函館 FT17:30

⇒21:10 青森 FT⇒0:30Belf 牧野林解散

*北海道には青函フェリーで：青森 FT⇔函館 FT 海割りドライブプラン 8人まで¥17,800(片道)

参加費：¥40,000(残金清算) 申込〆切：6/20

県連55周年記念山行のご案内

9/13(土)-14(日) 那須岳と会津駒ヶ岳

9/14(日)6:00 盛岡発⇒東北道:那須 IC⇒11:30 登山口～(0-7) 刈込茶臼岳～(0-7) 刈込15:00 登山口

⇒17:00 桧枝岐・旅館「かぎや旅館又は七入山荘」(夕食交流会・泊)

9/15(月) 2コースに分かれます。

①中級コース 6:00 宿発⇒6:15 登山口～会津駒ヶ岳～中門岳～15:40 登山口⇒道の駅桧枝岐

②初級コース 6:00 宿発⇒御池駐車場⇒ツルガ入⇒沼山峠～尾瀬ヶ原散策～沼山峠⇒道の駅桧枝岐

16:30 道の駅桧枝岐⇒西那須野塩原 IC⇒東北道⇒花巻⇒22:30 盛岡着

参加費：¥33,000(残金清算) 申込〆切：6/30

次回は2025/7/3(水) 18:30～ ベルツ青山2F会議室にて
8月の山行計画と9-10月の県外山行計画などを話し合います。

■5/8(木)-10(土) 琵琶港周辺の山

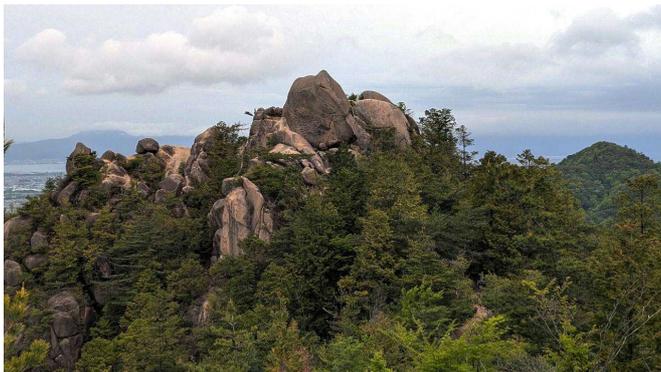
参加者 CL /金子・SL/平井・泉・伊藤・シガ 5名

5/8(木) ベルフ牧野林 7:20 出発。花巻空港 9:50 発、小牧空港行きに乗る。今日は天候も良く、北アルプス・南北アルプスのどれがどれかはわからないが、雪が一杯の景色できれい。鳥海山と富士山だけは分りました。小牧空港に 11:05 無事に着陸。レンタカーを借りて 11:35 出発。湖南アルプス登山口に 14:05 着きました。登山の用意をして「堂山」(384m)の頂上に 14:05 に着きました。山頂からの眺望もよく、岩のパラダイスで、琵琶湖もきれいに見えて…。この山には花があまりなく、シダ類とミツバツツジが少々咲いていました。下山のときは川を何度もわたりました。登山口に 16:50 着。車で移動し、途中のコンビニで夕食と翌日の朝食・

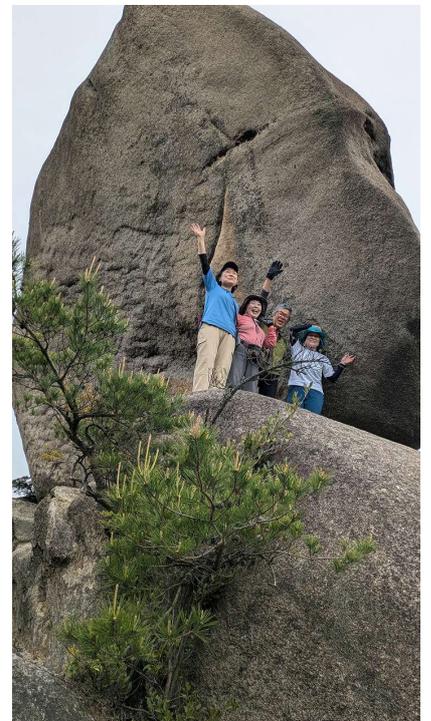


行動食を購入し、今夜の宿「ウイラ石山寺」に 17:05 到着しました。車を置く場所も道路も狭く、カギを開くのも大変そうでした。でも、宿では楽しく食事会をし、明日の山行の準備をして、おやすみなさい…。(シガ)

5/9(金) 金勝(こんぜ)アルプス：滋賀県桐生市にある一丈野駐車場(登山口)を 5:45 出発です。歩き始めると道の両側はシダ植物で山の斜面が覆いつくされた景観に、ふと別世界に足を踏み入れたような錯覚をしてしまう。点在する花崗岩帯を縫うように流れている沢を何度も渡り、岩肌が濡れて滑るので慎重に垂れ下がっているロープを掴み進みます。40 分程で水量は少ないものの落差のある岩肌を流れ落ちる「落ち滝」の迫力はすごかったです。足下には所々咲き終わった赤色の椿の花やミツバツツジのピンクの花柄を目にすると、もう少し早く



来ていたら最高の花の見頃だったのでしょね。金勝(こんぜ)アルプスには沢山の縦走路がありますが、何かの事故で救助を求める時のために番号が記された「コールポイント」がしっかり要所・要所に取り付けてありました。やっと稜線に出て縦走路を行くと奇岩が林立する「天狗岩」のピークが迫り、緑の森と巨岩のコントラストが美しく、立ち止まってしまう。7:35 天狗岩(509m)の上に立つと湖東の平野が広がり、皆さん笑顔でパチリと記念撮影です。白石(しらいし)峰から北峰縦走路を金勝アルプス最高峰の竜王山に向かうと 8:30 水の恵みを分けてくださる「天之水分神(あめのおくまりのかみ)」をお祭りしている神殿があり、その先に竜王山の山頂(604m)がありました。白石峰から西に向かうと「狛坂摩崖仏(こまさかまがいぶつ)」が佇んでおり、大きな花崗岩の摩崖面に三尊物が彫られており、心から手を合わせてしまいました。歩いたコースには「重ね岩。耳岩。さかさ観音」等の名前が付けられた奇岩・巨岩が沢山あり、山岳信仰の地だったことが分かります。変化に富んだ面白い山でした。登山口には



10:25 に帰り着きました。高速を走り 12:00 頃、彦根市内にある、今夜停まる宿に荷物を置き、宿から歩いて 10 分程の彦根城に行きました。国宝である天守の中に入ると階段の急なことにビックリ。落ちないように手すりにつかまり上ると、最上階から見た琵琶湖の眺めは素晴らしかったです。軍事面でもお城の造りは「隠し部屋や鉄砲・矢狭間」などを備えた優れた機能のお城だったようです。13:00 から 30 分間はマスコットキャラクターの「ひこにゃん」にも会えました。

5/10(土) 霊仙山(りょうぜんさん：1084m)：一晩中激しく降り続いていた雨も午前 2 時頃には雨音も止み、天気の回復を祈りつつ 5:45 に宿を出て、6:20 落合区駐車場に入る。今畑登山口から 6:40 に登り始めるが、この辺りは廃村で人の住んでいない庭にクリンソウがあちこちに咲いていました。急登の続く杉林を抜けると、ブナの巨木が新緑の葉を広げ、眩しいほど美しいです。笹峠から先には普段見かけることがない花のオンパレード。キランソウが小さな紫の花を、たくさんのウラシマソウが花(苞)から竿を伸ばしており、エビネランの群落も森を抜けるまで蕾と花を見せていました。その先は石灰岩が露出する急斜面となり、踏み跡が不明瞭で浮石も多く、足場が極めて悪く歩きづらい。8:45 「近江展望台」に立っても周りは霧で真っ白で視界が悪く、風も強くて何も見えません。石灰岩のカルスト台地だけが遠くまで続いています。しかし、この場



所にもたくさんの「ヤマシャクヤク」が岩と岩の間に蕾や花を咲かせているのが驚きと嬉しさでした。また、初めて見る可憐な小さな黄色の花をつけた「ヒメレンゲ」にも会えました。やはり花の百名山に選ばれているからでしょう。霊仙山最高地点までもガレ場でルートが分かりづらく赤ペンキの目印を見失わないように歩きます。経塚山(1040m)を過ぎたころから周りの景色をはっきりと見え始め、霊仙神社を過ぎると、目の前に琵琶湖や街

並みを望むことができました。岩の柱が林立した地形の「ケレンフルト」やスリ鉢状のくぼ地「ドリーネ」も見えました。ところが石灰岩以外は粘土質の土なので夕べ降った雨の影響もあるのか靴の底にも泥がついて、ロープにつかまっても滑って滑って大変。転んで泥だらけになりました、12:00 頃には下方に沢の音と流れの速い沢を確認する。渡る橋はなく、拾った木を杖にして渡渉すること 3 回。皆さん沢に落ちることもなく渡り、その後林道を歩いて 12:35 駐車場に無事到着できました。霊仙山は思っていたより大変な山でしたが、天候に恵まれ 6 時間歩けたことに感謝します。(泉)

■5/17(土) 秋田駒ヶ岳⇒参加希望が少ないため中止

参加希望 金子 1名

■5/25(日) 種山ヶ原(第7回女性交流山行) ⇒悪天候予報のため中止

参加予定者 CL /金子・SL/平井・泉・シガ 4名

■5/27(火)-30(金) 九州の百名山3つ：久住山・祖母山・阿蘇山

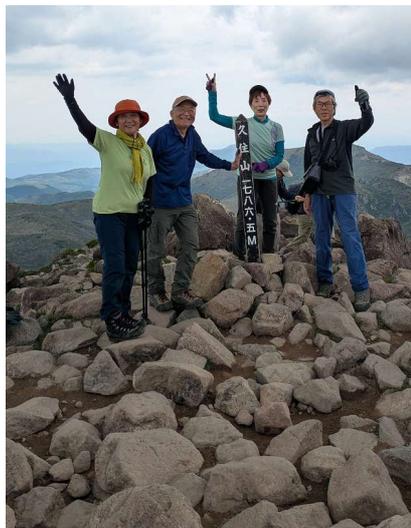
参加者 CL /金子・SL/平井・秋元・伊藤・藤倉 5名

5/27(火) 1日目：牧野林 7時に集合し、花巻空港発(9:50)→小牧空港発(12:40)→熊本空港着(14:10)。エアーの中では、ういろうとシャトレゼの焼菓子頂き、お腹も幸せ。レンタカーを借りて、やまなみ HW 大曲 P 着(16:15)。準備をしピンク色に染まった山を見れますようにと願いながら歩き始めました。ヌカルミとゴロゴロした岩と戦いながら 1 時間強で「スガモリ越」に着きました。遭難事故の犠牲者への鎮魂の『愛の鐘』と避難小屋を通りすぎ、岩場を下り終えたら大船(たいせん)山・北大船山・平治(ひいじ)岳…等の山々の間にスッポリ入ったような気がしました。山や道々に咲いているミヤマキリシマや景色を撮りながら法華院温泉山



荘に着きました(18:20)。受付している間に、芹洋子さんが作った法華院温泉山荘のステンドグラスに見いつているうちに、平日とは思えない程の人の多さに驚きながら、忙しく大部屋に移動です。夕飯を待っている間に、平井さんが「坊がつる讃歌」人みな花に酔う時も 残雪恋し山に入り 涙を流す山男……を口ずさんでくれました。夕飯を食べ、明日のお天気を確認して就寝(20:30)

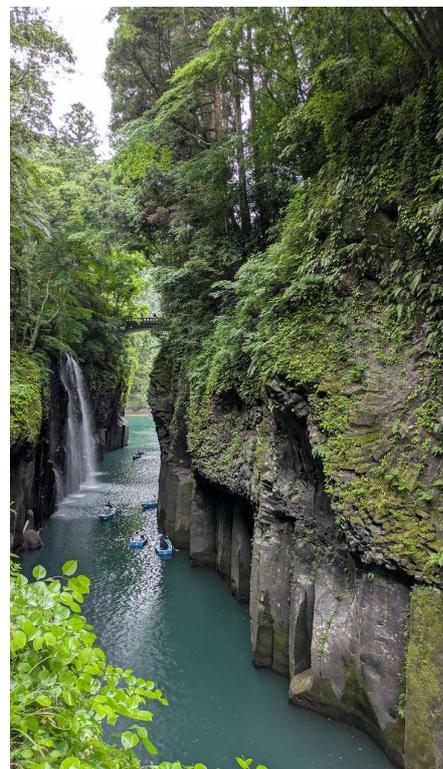
5/28(水) 2日目:6:45に朝食をとり、山荘にデポして頂き身軽に平治(ひいじ)岳に向けて出発(7:20)九重連山の中でも特にミヤマキリシマの群落美しい平治岳(1643m)と聞いていたので、時間の関係で途中まで登る事になったのはガッカリでした。でも馬酔木のトンネルを抜けたら、可愛いミヤマキリシマが薄色のピンクから濃いピンクと、ちよつとずつ違うピンク色が山道に続く。まだ蕾も多く山の斜面に咲



いたら圧巻だったと思います。南峰まで登り、引き返してテント場近くまで来たら、行く時には蕾で気がつかなかったようで、お日様を浴びて薄い青色のハルリンドウが所々に咲いていた。山荘に戻り荷物を準備して、山荘の若い人達が作った柔らかいお団子を食べて力をつけ、久住山(くじゅうさん)に出発(11:10)北千里浜まで1時間弱、そこから久住分かれまで約50分。三俣山(みまたやま)や星生山(ほっしょうざん)…を見ながら、もしも今度来る機会が有ったら登ってみたいなあと思ひ、あと少しあと少しと励まされ岩場を登り続ける。大きな岩が色々な形に見えて想像は尽きない。イワカガミが咲き始めていてホッとしていたら久住山山頂(1787m)に着きました(13:15)。いつもながら、ゆっくりはしてられません。写真を撮って下山です。昨日歩いて来た岩とぬかるみを戻らなければならないのです。久住分かれから、「スガモリ越え」を越えて大曲P着(15:55)阿蘇久住高原 YHは素泊まりだったので、夕食有りになり安心しました。

受付を済ませオーナーから黒川温泉まで送迎して頂き、夕食時にはお酒もワインも飲み放題だとか。敷地内に咲いていたオオヤマレンゲをテーブルに飾っていたり、連泊中食事の他に朝夜のおやつはなんと幸せな事だったでしょう!!今回は素敵な事が多く、祖母山の下山途中にはピンクのギンリョウソウが見れて感動し、阿蘇山は雨風でも登りたいと言う意志を通して頂き、とてもいい山行でした。大変有り難うございました。(秋元)

5/29(木) 3日目:天気は曇り。朝食は、ユースで放し飼いにしている生みたての生卵、奥様の自家製の手作り味噌の美味しい味噌汁など、お腹にも体にも優しい食事でした。ユース 6:00 出発。今日は、大分、熊本、宮崎と三県に鎮座しております祖母山です。初代天皇である神武天皇の祖母がこの山の御神体とされ信仰の対象として崇められてきたそうです。北谷登山口 8:00。反時計回りの急登「風穴コース」から登り、緩やかな千間平コースを下ります。ほとんどが樹林帯で、登りはいくつかの渡渉や梯子ロープがありました。曇りのせいか、神が宿っているせいか森のなかはしっとりとした緑が深くとても綺麗でした。祖母山山頂(1756m) 10:20。真っ白で何も見えませんが、笑顔で記念撮影。今にも降りそうな空を見上げ、下山します。途中、少しずつ降りだしましたが、樹林帯のおかげで、それほど濡れる事もなく、歩きやすい道を下山を楽しみながら、無事に 13:00 に登山口に着きました。今日も、みんなにお世話になりました。思



いがけず雨のなか、神話の町、高千穂峡にも寄ってもらい、そして、夜にはユースの方の暖かい心遣いで、平井さんの百名山達成のお祝いをして頂き、メロンがのった手作りのケーキもいただきました。お腹いっぱい、心もいっぱいな一日でした。

5/30(金) 最終日：朝の天気で阿蘇山決行か、熊本城観光か？起きて見ると、午前中は天気を持ちそうとの予報で阿蘇山決行です。仙酔峡登山口 6:50。辺りは真っ白。阿蘇山の最高峰高岳(1592m)まで直登のように見えます。(この時はわからないのですが下山時にあのコースを登ったんだと気がつく)歩き始め、ミヤマキリシマが散っていました。何も見えないので、急登を、足元の



ゴツゴツした岩肌を手を使い、ストックで支え、強風に耐え、やっと高岳 9:15 登頂。中岳 9:40。強風の中、必死に笑顔を作り下山します。とても残念でした。雄大な景色見て見たかった！もう二度と来る事はないだろうなあ～11:30 登山口無事下山。今日も、皆さんにお世話になりました。飛行機の時間にも間に合うように下山できて安心しました。少し遅れもありましたが、予定通り飛行機を乗り継ぎ、20:10 に牧野林着。色々お世話になりました。(藤倉)

■6/8(日) 焼山⇒参加希望が少ないため中止

参加希望 金子・平井 2名

県連田 41 回自然保護集会のご案内

6/22(日) 早池峰・現地観察会(門馬コース)

7:00 ベルフ牧野林出発→8:50 門馬登山口集合→9:00～9:15 事前学習→9:15 出発→
10:50 5合目→11:20 6.5合目(最後の防鹿柵設置場所)→11:50 5合目昼食→
12:20 下山開始→13:50 登山口→14:15 反省会・解散→16:00 ベルフ牧野林解散

○指導案内人：自然保護指導員 武内 寛氏

- ・登山口には簡易トイレ(一人分)しかありません。
- ・雨天決行：自然保護指導員の案内より登山口周辺を歩いて観察します。
※荒天の場合は前日(6/21)夕方に連絡します。

参加費：¥100(写真代)＊県連活動費使用 申込〆切：6/14